

平成 30 年度 学校全体で育成する資質・能力のルーブリック

校番 11 福山誠之館 高等学校

尺度	レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4
思考力	与えられたテーマについて考えることができる。	根拠が不十分だが、論理的に考えようとすることができる。	根拠を明確にして論理的に考え、自分の考えを創り出すことができる。	適切な根拠をもとに、広い視野を持ち、論理的に考え、説得力や独自性のある論を創り出すことができる。
表現力	与えられたテーマについて、表現することができる。	与えられたテーマに対する自分の意見や考えを、わかりやすく表現することができる。	設定した課題について、表現方法を工夫して、自分の論を効果的に表現することができる。	設定した課題について、相手の考えや場面を意識して、自分の論を説得力のある形で表現することができる。
メタ認知能力	自分自身の現在の状態をふりかえることができる。	不十分ながらも、自分自身の現在の状態を客観的にとらえることができる。	自分自身の現在の状態を、客観的にとらえることができる。	自分自身の状態を客観的にとらえ、改善に向けて目標を設定することができる。
学びに向かう力	自己の課題を発見することができる。	自己の課題を発見し、解決するための目標を設定することができる。	自己の課題を発見し、なすべきことを行動にうつすことができる。	社会と自己の学びとのつながりを認識し、目標を適切に修正しながら、行動することができる。
人間性 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> { <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; text-align: center;"> 探究心 協働性 マインドフルネス 社会参画 </div> </div>	レベル 4 の項目のうち、1 つの項目に合致する行動をとることができる。	レベル 4 の項目のうち、2 つの項目に合致する行動をとることができる。	レベル 4 の項目のうち、3 つの項目に合致する行動をとることができる。	問題の本質を理解するべく、深く考えることができる。 異なる価値観を受け入れることができる。 自分自身をありのまま受け入れることができる。 社会を構成する一員としての役割を意識して行動することができる。
知識	与えられた知識を理解している。	課題解決のための基礎的な知識を持っている。	課題解決に必要な情報を自ら収集し、理解している。	課題解決に用いた知識を概念的に理解し、次なる課題の解決に用いることができる。